

出前中堅サポート塾

令和4年6月8日
鎌ヶ谷市

鎌ヶ谷市において、小・中学校14校のキャリア教育担当の先生方を対象に、「キャリア教育について」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。当日は講話に加え、思考ツール（Xチャート）を利用した演習を取り入れ、参加者の皆さんは、大変熱心に取り組んでいました。

キャリア教育について



当日の様子と 参加者の声



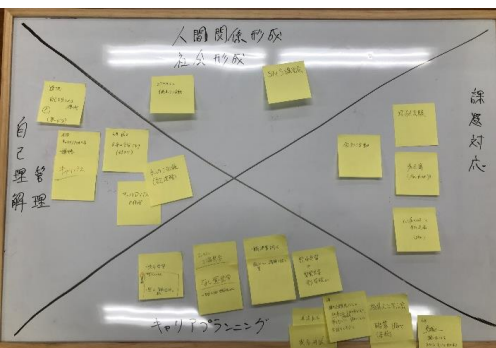
キャリア教育について推進の経緯やキャリア教育の捉え方、実践例までご教授いただき、自身にとって非常に有用な時間となりました。



「キャリア教育＝キャリアパスポート・職場体験・見学」のイメージが強かったですが、そういうわけではない、ということに気づきました。不明確だったところが、クリアになったように感じました。



キャリア教育というと、職場体験等をイメージしていました。本日のお話を聞いて、特別活動を要として教育活動全体を通じて行う教育のことであるということがわかりました。また、基礎的、汎用的能力についても、とても勉強になりました。資料もたくさん用意していただきありがとうございました。演習もあり、楽しく学ぶことができました。



キャリア教育というと、キャリアプランニング能力の育成というイメージがありましたが、人間関係形成や自己理解、課題対応能力等を踏まえると、学校での教育活動は、ほぼ全てキャリア教育として捉えることができるのではないかと考えました。そうした意識をもって教育活動を行い、子供たちのキャリア教育へと繋げていきたいです。

「キャリア教育」というものの考え方が大きく変わりました。元々無知ではあったと思いますが、「職業のことを学ぶ」のではなく、生徒それぞれの将来に向けて、必要な力を身につける時間なのだと思います。